

平成 29 年 ローケンデイケア 大運動会

昨年 12 月 8 日（金）に、約 1 年振りのデイケア大運動会を実施しました。ご利用者が普段よりリハビリに懸命に取り組む成果を発揮して頂きながら他のご利用者とのつながりを深める目的で 2 回目となる大運動会を計画しました。当日は、運動会の雰囲気を楽しんでいただく様 昼食は、特別にお弁当を作成しました。おにぎりや唐揚げなど目にも楽しめるお弁当にしました。そして午後 1 時に運動会を開始しました。ご利用者を現在住んでいる地区ごとに 4 つのグループに分けました。親しい方と楽しい雰囲気にて競技が始まりました。



始めの競技はグループ対抗の玉入れ競技を行いました。車椅子や座っている方に合わせて視線よりも低い位置に籠を置いて、ご利用者毎にお手玉を数個手渡しました。開始の合図になると一斉に籠に向けてお手玉を投げ入れました。普段はおとなしく過ごされているご利用者も、意欲的な表情で玉入れを楽しんでいました。玉入れが終わって集計を始めると、利用者の皆さんも一斉に大きな声でお手玉の数を数えていました。そして、勝ったチームはとても嬉しいという表情をされていました。



次の競技は、グループ対抗のパン食い競争を行いました。1レースに各グループの代表者が出て 目の前の障害物を通してぶら下がっている袋入りのパンを口で啜ってゴールに向かうのですが、出場されたご利用者は始めは皆さん嫌がっていた様子でしたが、レースが開始すると真剣な表情をされて 先にあるパン目指してひたすらに車椅子を押し向かって行かれました。また、パンの所に到着すると口でくわえて取る決まりを、お構いなく手でつかんでそのままゴールされる方もいらっしゃり、参加された方やその様子を見ていたご利用者の方も大笑いして観戦されていました。そして、参加された方は 手にされたパンをととても大事に手に持ってその後経過されていました。

2時間はあっという間に過ぎて、ご利用者の方も口々に「疲れた」と仰っていましたが、中には「楽しかった」「また機会があったらパン食い競争に参加してみたい」と、スタッフに話される方もいました。準備なども大がかりでたくさんのスタッフやご利用者の方に協力を頂き、無事に終わることができ感謝しています。また、次回も近いうちに開催できればと思っています。

